

# 第 18 回 東 京 大 学 制 作 展 開 催 の お 知 ら せ

今秋、東京大学にてテクノロジー×アートの展覧会「第 18 回東京大学制作展」を開催する運びとなりました。本展覧会は日々東京大学大学院学際情報学府の学生が研究で培っている技術を芸術として昇華させることで、広く一般の方に技術を親しんで頂く接点となるべく開催しております。

つきましては、貴媒体にてぜひとも本件をお取り上げ頂きたいようお願い申し上げます。

## 開催概要

- 会 期 2016 年 11 月 17 日（木）～ 21 日（月）（全 5 日間）
- 会 場 東京大学本郷キャンパス  
工学部 2 号館 2 階展示室・2 階フォーラム（中庭）・9 階 92B
- 開場時間 11 時 - 19 時
- 最 寄 駅 南北線 東大前駅 徒歩 5 分  
丸の内線 / 大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩 8 分  
千代田線 根津駅 徒歩 8 分
- 主 催 東京大学大学院 情報学環・学際情報学府
- W E B <http://www.iiiexhibition.com>
- 入 場 料 無料

今年度のテーマ



## “FAKE FUTURE”

「FAKE FUTURE」それは「ありえない未来」

学生ひとりひとりが「ありえない未来」を空想した世界を展示します

その提案が「ありうるのか」「ありえないのか」ぜひその目でお確かめください

## ご挨拶



苗村 健 (中央)

東京大学大学院 情報学環／情報理工学系研究科 教授

小松 宏誠 (右)

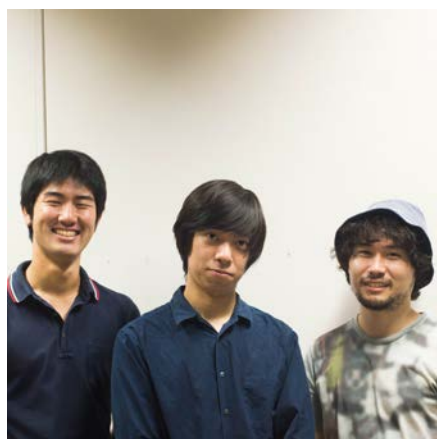
東京大学大学院 情報学環 非常勤講師

赤川 智洋 (左)

東京大学大学院 情報学環 非常勤講師

東京大学大学院情報学環・学際情報学府では、学生たちが自らの研究的な関心をもとに表現活動に挑戦する学際的实践の場として「東京大学制作展」を開催してきました。表現活動と研究活動の両立は、同大学院が2000年に設立された当初からの大きなテーマです。表現活動としては新たなキャンパスそのものから創出するような試みを、研究活動としては机上の空論に終わらない社会に開かれた研究スタイルとしての制作展示に取り組んでいきたいと考えています。

今年度7月には、プロトタイピングを通して思考を巡らせるさまを補助線を引く行為になぞらえ我々の序章に位置づけようという意気込みから、「補序線」というテーマで制作展 EXTRA を開催しました。そこでの経験やフィードバックを活かし、今回の第18回東京大学制作展のテーマは「FAKE FUTURE」に決まりました。我々の創造／想像する未来は、ありうるのかありえないのかという問いかけです。まだ粗削りではありますが、可能性を秘めた原石たちの取り組みをご覧ください。みなさまのご来場を教職員、学生一同、心よりお待ちしております。



城 啓介 (中央)

2016年度制作展 監督

東京大学大学院学際情報学府 暦本研究室 修士課程1年

廣畑 功志 (左)

2016年度制作展 デザインリーダー

東京大学大学院工学系研究科 設計工学研究室 修士課程1年

櫻井 瞭 (右)

2016年度制作展 広報リーダー

東京大学大学院学際情報学府 佐倉研究室 修士課程1年

本展はテーマ設定、展示物制作、運営などすべて学生の手で行われています。展示会運営という初めての経験に不慣れな学生も多い中、協力して開催まで準備してきました。さらに今回は情報学環教育部や東京藝術大学の学生も参加し、より広い視野を取り入れた展示となっています。普段はメディアアートというものに触れることが少ない方でも、お気軽に会場へ足をお運びください。

今回のテーマは「FAKE FUTURE」。学生ひとりひとりが限界まで考え抜いて表現した「ありえない未来」が皆さんをお待ちしています。みなさま是非お楽しみに。

## 作品介绍

今回掲載しているのは展示作品のごく一部となります。

全作品（約 20 作品）のご紹介は公式サイト(<http://www.iiiexhibition.com>)にて行う予定です。いずれも個性あふれる作品となっておりますので、ぜひご覧いただけると幸いです。



### Vector City

城 啓介・浅田 史音・志田 雅美・野澤 和徳

ヒトの脳神経回路が解読され、個人の人格がコンピューター上でシミュレートされるようになった未来。

ネットの海を漂う人格が集住し、結節した仮想都市「Vector City」を展示します。



### Walking in the Memories

青木 大樹

過去の体験を現在で実体験できるようになった未来を想像しました。過去の制作展を時間軸ごとに異なる位相として表現し、位相内・位相間の空間を自由に行き来する体験を提供します。

現在と過去、過去と未来の空間と時間の連続性をご体感ください。



### I' m in.

佐藤 邦彦

仮想世界が現実世界に取って代わったとき、身体を構成する要素は細胞ではなくピクセルになるかもしれません。

ヘッドマウントディスプレイを使用して、VR で再構築可能になった身体の変容をお楽しみください。



### OH MY BABY

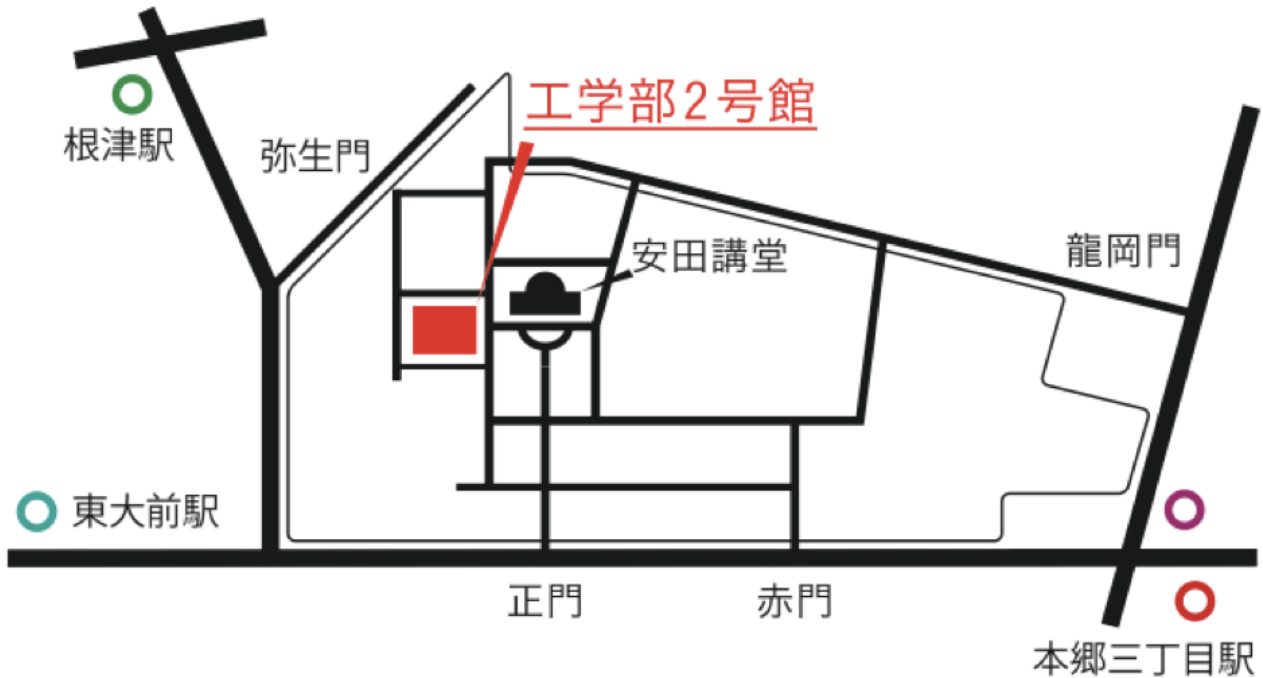
櫻井 瞭・石見 和也・廣畑 功志

「意識をもった無機物」と結婚しうる未来を想像しました。生命の誕生という奇跡の瞬間を共に喜びましょう。

## 会場案内

東京大学本郷キャンパス

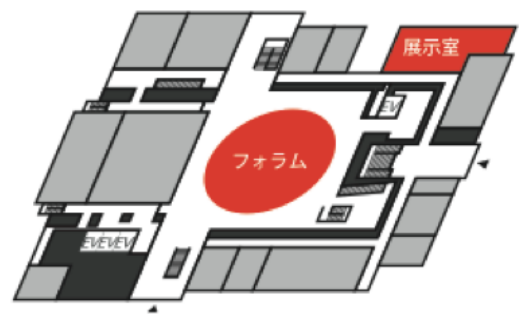
工学部2号館2階展示室・2階フォーラム（中庭）・9階92B



工学部2号館9階



工学部2号館2階



最寄り駅：

南北線 東大前駅 徒歩 5 分

丸の内線 / 大江戸線 本郷三丁目駅 徒歩 8 分

千代田線 根津駅 徒歩 8 分